

秋田内陸線が元気ですも ギャラリー列車登場

赤倉一善 写真展 『妖・紫・凜・麗 カタクリの花』

2009・4・15～5・10 急行もりよし1号車・急行さくら3号車

巡ってみませんか。日本の原風景。

秋田内陸縦貫鉄道沿線には 誰の心にもある、なつかしい時代の原風景が残っています

美しい景色と暖かい人情
忘れられない思い出が
景色とともによみがえる
そんな旅路を
たまには巡ってみませんか
全長100キロ 100通りの旅

たかのす
あかた
おおのだい
あいかわ
かみすぎ
よないざわ
まえだみなみ
あにあい
あびせ
かやくさ
おかしない
いつのめ
ひたちない
にしたかのす
おののだい
あいかわ
かみすぎ
かつらせ
あにまえた
こぶち
あにマタギ
おくあに
とざわ
かみひのきない
さどおり
うごなかと
まつば
うごなかと
やつ
さいみょうじ
うごおた
かくのだて

北秋田市
仙北市

上小阿仁村

内陸線の紹介

秋田県の南部と北部を結んで「秋田内陸線」は走っています。その長さは、みちのくの小京都・角館から世界一の大太鼓・鷹巣までの194km。沿線には広大なみどりの世界が広がります。季節ごとに鮮やかに染まる大自然は、折々の風情を醸しだし、旅人を暖かく迎えてくれます。みどりの大地に純朴な人情がとけ込んでいる沿線。ここだけは時間がゆっくりと流れているようです。

共同企画
秋田内陸縦貫鉄道株式会社
赤倉一善 写真事務所
後援
西木観光協会
協力
八津・鎌足カタクリ福寿草保存会